

〔史料紹介〕

岩見文庫目録

(九)

岩見文庫目録について

岩見文庫はもと弘前市の故岩見常三郎氏が自ら蒐集し、或いは書写せしめられた郷土関係の古文書・古記録約二万冊であつて、その散逸を恐れ有志諸氏の盡力によつて昭和二十二、三年にかけて弘前市立図書館の有に歸したものである。この目録はその際に暫定的に作製されたものの由で、分列配列等には向題があるが、資料としての価値の高いものが少くないので、その利用度を増す為、取りあへずそのまゝの形で本紙上に連載している次第である。

八、御用留（承前）

- | | | | |
|----|-------------------|-----|-------|
| 43 | 御用留 | 安政四 | 岩見忠兵衛 |
| 44 | 覚書 | 文化八 | 川越清吉 |
| 45 | 平館勸中諸手控 | 安政三 | 利之 |
| 46 | 変及餘時扱四件留帳 | 元治二 | 貞之 |
| 47 | 覚書 | 弘化 | |
| 48 | 式例 | 宝曆十 | |
| 49 | 御用留 | 明治五 | |
| 50 | 文政四年大晦日同五年頭御給仕御役附 | 文政 | 御近習小姓 |
| 51 | 御書付写留帳 | 宝曆五 | 鍋屋孫十郎 |

52	諸断格帳	慶応三	兼平市福
53	壬申五月藏合取違帳	明治四	齊藤屋仁太郎
54	御藏方勤方		
55	庄屋帳	元治五	
56	江戸御廣商公私當用集	文久五戌	藤原感判
57	佐竹石京太夫様御使者信太小左工内殿		
58	御尋者相改以證文切支丹	元禄三	
60	覺書	元治元	
61	寺控	明治已	清方
62	諸々勤番油川別收	文政十二	齊藤氏
63	不時御用勤方の巻	宝暦	
64	安永年給	安永五	
65	萬於保應	萬延元	
66	留帳	享保五	
67	覺留書	享保七	
68	御法会控	天明五	
69	寄合事記	享保庚戌	
70	寄合事記	三	享保二十
71			
72	御所御書付之写	明治	
73	寛政記録	寛政九	御馬廻
74	覺		
75	御用留	安政七	
76	上々様并方々様御書被進以控	新町名主 中畑忠三郎	御近習小姓
77	金姫様御出御略供御行列帳		
78	御城附物頭控記	天和一貞亨	
79	見聞之儀に付存寄書	川越石太郎	
80	御下向御答之儀	菊池幸八	
81	廻状留	慶応四	
82	御留主年勤書		
83	御用留(横帖)		
84	御在国御年始御礼之節御貸物帳	宝暦九	御進物方
85	御用留(横書)		
86	御用記(横書)	文化	
87	寛政年中御仕向被仰出以写書		

寛政 関

88 御申合帳 天保九

89 寛 土岐渡人

90 西御組勤格抄全 相馬徳三郎

91 侍共勤方之寛控

92 寛帳 黒澤跡右エ門

93 御用留 文久三

94 御鷹野御場所見分帳

95 諸事願書記録 享和三

96 家禄について記

97 御所御書付せ四通 慶応四

98 御所御書付ノ写 弘化三

99 御備立御行列帳 天保三

100 御次第書帳

101 萬請取渡文次第 文政三

102 御用留写

103 符帳についての寛

104 諸願格帳

105 公儀よりの御書付其他仰出以御書付
106 諸道具控帳 明治二

107 御用留

108 町内諸用留 明治十三

109 市告読 =

110 寛政初年御仕何の寛

111 諸書付差上帳

112 御願書付控 明治三

113 御用留

114 御用留

115 諸事見書

116 御自筆の写

117 御家老安より御家中并他所に御文通

118 華船見分方一件

119 御中小姓老番組武芸調帳 嘉永六

120 奥州津輕惣法中準創意別帳

121 公儀江御向合清道中心得書

122 御書付の写 文化五

123 御陳立御行列

124 嘉永頃の職業調

125 寛書 (萬延年向)
126 御右筆江御役帳を伝付右勤方左之通

- 127 長州美水御届 文化九
- 128 萬留覺帳
- 129 御巡見使御通之節固覺
- 130 御奉公要用留 天保二
- 131 諸御用覺留 天保十四
- 132 諸願諸断諸伺諸書付格帳下
- 133 照姫様御婚儀御行列帳 文久五
- 134 富姫様御婚儀御行列帳
- 135 萬記帳 安政二
- 136 小坂通道中記 山口恒寛
- 137 諸願諸伺諸断留
- 138 御用留帳 文化十 小山内定吉
- 139 古御用留帳拔出覺帳之写
- 140 御用留 文化十三
- 141 公儀御書付写 萬延二
- 142 覺
- 143 歎願書建言書写
- 144 津輕藩御手廻旧新用録
- 145 諸平物頭勤方諸覺 宝曆十

- 146 御奉公勤中留帳 安永三
- 147 書狀控 文化七
- 148 勤書覺 嘉永二
- 149 御兩敬之控 文化十三
- 150 於御家老若御宅江仰渡之写
- 151 覺書 寛政十一
- 152 目論
- 153 御用答
- 154 順見使記録 享保二
- 155 勘定奉行覺書
- 156 不意向訊應對
- 157 役筋可心得一件其他
- 158 格帳
- 159 御用帳 文化十
- 160 順列御次第 文化八
- 161 武家掣要
- 162 青森在番勤方
- 163 介錯之作法
- 164 御用留
- 165 服忌覺帳

- 166 佑筆覺帳 天保
 167 番頭勤書指書
 168 御用傳帳 文久三
 169 遠慮遙望頃の内病死末期の事
 170 御留土中御帳面写 宝暦九
 171 貞享雜記
 172 従外門内召建以人数之覺
 173 江戸表二而被仰渡書并御家老衆申渡大方覺
 文化八 川越清吉
 174 御家中家數いろは寄 上中下
 175 奉行以上の名簿
 176 役務名簿
 177 覺書
 178 覺書 文久年間
 179 御牛廻廣向覺書
 180 侍一列次第
 181 御役留
 182 覺書
 183 雜覺書
 184 享保十三年覺書

- 185 萬覺書 享保十五
 186 御用開書 寛延元
 187 列段御用并御秘事御用勤方御趣意傳
 188 諸願書の方式
 189 秘書
 190 御目付御用番勤方
 191 御望披御道書田安様へ
 192 覺書
 193 行列書
 194 萬留書
 195 諸席文通式
 196 一列御次第 文政五
 197 覺書 延享五
 198 旧藩士後人名簿(いろは付)
 199 江戸侍屋敷電帳
 200 朝鮮人末朝一件 文化八
 201 義厚公御入部御行列帳
 202 諸願同文案
 203 御靈屋之覺其他
 204 御武具藏勤中萬覺書

- 206 御勘定所名簿 文久三
 207 更享元年被仰付以書付
 208 參觀出発の際留守居に訓令
 209 留守中の訓令書
 210 参々沢町奉行書付
 211 参人覺書 慶応四
 212 覺書
 213 御台所覺書
 214 覺書
 215 安政五年御用留帳
 216 諸願書付目錄
 217 元治二己丑年肉五月二八日京都留守居兼役
 覺書
 218 覺書
 219 御立向御取次の覺
 220 諸願諸断諸願諸書付但御定幸格帳
 勤格帳後篇 川越清吉
 222 諸備御人枚 安政戊午改正
 223 明治二年油川出張御用留 安口通

- 224 東西村御用留 文化十二
 225 覺書
 226 覺書
 227 佐竹修理太夫様江御使者勤万并御馳走之覺
 元文丙辰年 按庭半兵衛
 弘化三
 228 覺書
 229 松前若狭守様御下向二付三馬屋ニ而之口口
 勤万之覺 白戸八郎左エ門
 230 元治二年控書
 231 上下道中覺書
 232 近衛家御移徙行列
 233 石川代覺書 明治三七
 谷口久米之亟 長谷川惣助
 234 覺書
 235 覺書
 236 御用留編集 正徳六
 237 初御目見より所々勤所并御役替等之年号覺
 享保十五丁天明七 盛笑
 238 御自筆并御家老蒙御口達其他御觸書の写
 前永六年
 239 御用人高杉左兵衛御年男被仰付候節之勤書

240 享保覺書
 241 寛政天保覺書
 242 宝曆覺書
 243 天保覺書
 244 諸牛足輕覺書 文政年間
 245 浅虫御湯治中御用留青森より上磯三處迄
 御巡見
 246 石山并矢衛檢使相勤候留書 船水并時
 247 古今御用留 寛文四
 248 善光寺如末松巡行 延享四
 249 檢約土着精勤の奨め
 250 曙草紙 全(三橋勘之丞覺書
 251 江利誌勤中御用留 文化四
 252 存寄書
 253 萬葉書
 254 御役人各面帳 嘉永六
 256 人夫割帳
 257 覺書
 258 御用留帳
 259 秘事記

260 結帳
 261 御家中一列
 262 御次第一列
 263 貧數の覺 棟方美勝
 264 御馬廻御番格帳 安永八
 265 御用状下書 天保九
 266 覺書
 267 我室
 268 御用留
 269 御用留 慶応三
 270 覺書
 271 幸姫様御引越御行列帳 寛政三
 272 留帳
 273 御用留
 274 諸御用書總方覺帳
 275 御用留
 276 御用留
 277 覺書
 278 覺書
 279 覺書

- 280 覚書
- 281 覚書
- 282 御留帳 天明九
- 283 義睦公御入部御行列帳 安政二
- 284 江戸御供の勤書
- 285 秘書留 文久二
- 286 元禄六癸酉年迄覚書
- 287 覚書
- 288 廿之御丸御土藏御道具帳
- 289 稗記
- 290 諸事覚書
- 291 日光御参每一件 寛政八
- 292 願書控
- 293 覚
- 294 覚書
- 295 上仙院様三回御忌御法事勤書 天保六
- 296 覚書
- 297 萬覚帳 慶応四
- 298 熊石郡御人数御武器御調
- 299 御参府御供登一件 安永四
- 300 御目見以下一列次第
- 301 御省略中御着城御免駕御下迄
- 302 心得草秘事
- 303 覚書
- 304 諸式勤方覚帳
- 305 萬覚扣帳
- 306 千箱の玉
- 307 秘書
- 308 右勤二付諸事覚
- 309 陸奥国津輕郡郷邑記
- 310 郡奉行御心得
- 311 追鳥狩御行列附 天保十二 小林兵庫
- 312 要用秘記
- 313 御軍用人馬書上覚 寛文七
- 314 御手入及積帳
- 315 箱館御役人姓名帳 萬延元
- 316 王寅集 明治三五
- 317 四品以上御大名様方御席附御人別御次第覚書 川越清吉
- 318 覚

- 319 江戸御屋敷當番勤方
320 覺書
321 義塾公屋形様御渡野并々仰渡以日記 文久元
322 慶応二年慶応三年日記抜出
323 覺書（御城附物頭勤向）
324 御用留 文久二 中畑忠三郎
325 覺書
326 御用留 安政六 中畑忠三郎
327 御成帳 元禄四
328 覺書（雜記）
329 御用留 安政三
330 御手廻五組御次第 慶応四
331 御用留帳 文化十二 木村惟長
332 所々御門御条目并御道具留帳之写
333 御上屋鋪火之見摺江相図の鳴物を掛置度之儀云々…… 文化九
334 諸事覺帳 寛政元
335 私写集字 元禄八
336 公儀御達書江口口配当
337 慶応四年閏五月中旬出張日記
- 338 本町三国屋瓦石工内大阪四軒町油屋文助方
339 借金出入之儀二付瓦石工内……
340 町同心中村此代吉工藤東三郎儀中村屋
常藏を召捕候節致手負東三郎相集の一条御城
末奉行勤書大部
341 知殿佐領所々手控覺帳 文化四
342 覺書
343 油川山々陣規則諸御用留 明治元
344 留帳
345 御用留
346 青森町へ御巡見
347 覺書
348 両御組勤格抄
349 御用留（牛馬取扱） 明治三
350 額上下書 明治三
351 御面記
- 九 年代記（郷土誌）
1 津輕歴古録乾坤 安永四 斎藤守貞著
2 本藩年代記之内 寛政

- | | | | | | |
|----|----------------|-------------|----|-------------------|-------------|
| 3 | 津輕广年備考全 | 永祿一文化 | 2 | 明君家訓 | (明治四二宮川泉水写) |
| 4 | 天竺日記永録日記 | 嘉永二 成田榮太郎写 | 3 | 信政公御遺訓 | 享保十面 |
| 5 | 年代日月記 | 室永一天明相馬半兵衛写 | 4 | 高照神君御修前次第 | 慶応三 中村行秀 |
| 6 | 公務年譜完 | 安政六 | 5 | 古往葛徳集 | |
| 7 | 萬曆年代鑑 | 元治二 | 6 | 高岡公明訓録全 | 嘉永五写 |
| 8 | 漢土歴代記 | 安政四 川越石太郎著 | 7 | 高照神社散恩清社創設願 | 明治二〇 山本松三郎 |
| 9 | 和漢年歴箋 | | 8 | 高照宮御遺鑑 | |
| 10 | 諸史寛留 | | 9 | 明君夜話近土国傳集 | |
| 11 | 大藩歴年図 | | 10 | 高照神平 | |
| 12 | 秘書年代記序附録 | | 11 | 高照御遺鑑 | |
| 13 | 年号記 | | 12 | 妙心様より藤田衛門近御赦訓御書之写 | |
| 14 | 櫻庭又米五郎自筆年代記 | 文久元年 | 13 | 信政公御年譜 | |
| 15 | 年代記 | | 14 | 弘前城主越中守津輕信政公 | |
| 16 | 安永寛政年代記 | | 15 | 津輕信政公事績 | 明治三一 菊地元衛 |
| 17 | 山出米野出米夫米津出米明米記 | | 16 | 外の浜風 | 明治四二 且代石太郎 |
| 18 | 算数の表 | 天保十 | 17 | 大和事始被書 | |
| 19 | 二千年袖鏡 | 明治三 | 18 | 高岡灵驗記 | |
| 十 | 信政公記 | | 19 | | |
| 1 | 高照神君御遺鑑茶通御秘傳 | | | | |

- 20、古往萬德記
21、神君古往萬德集 明和六
22、等聽錄

十一 藩祖記

- 1、御當家関ヶ原御陣
2、藩祖為信公三百年祭記念
3、為信公
4、陀羅尼

十二 検地記

- 1、地方秘書 全二 安永二 検地役人
2、検地城方集 寛政十二
3、検目録
4、検地秘傳書
5、田方高反別御取帳 宝暦八
6、田方高反別御取帳 明和三
7、畑方高反別御取帳
8、御検見任様定法
9、田方反別人役之事

- 10、大鷲組宿川糸村 文政三

御本帳

- 11、覚書

- 12、五百六拾八番

貳拾俵水帳

- 13、御検目覚帳 安政末年 内藤氏

- 14、浦町組御検見中 天保十年

日史

- 15、鼻和庄藤代組藤代村田畑持高反別帳 宝暦八

- 16、争御検見

- 17、検見心得大櫓 慶應二

- 18、地方集覽

- 19、御検見御條目之写御検見一方覚

- 20、田畑御定積帳

- 21、鼻和庄鬼沢村 貞享四

- 22、覚

- 23、金木組嘉瀬村田畑高反別帳 宝暦八

- 24、御用覚

- 25、御登事許

- 26、地利乗除記 寛政八 天保十五

27 駒越組町田村寺社田方高反別帳

文政五、庄屋惣右エ門

28 大鷲組森林御藏田方留御接見願案内野帳

安政六

29 平賀庄本町村

30 御国調法記

31 割地考

32 四百八拾番戴拾表水帳

33 鼻和庄高杉組小島村佐次衛門田畑高反別帳

宝曆八年

34 平賀庄和徳組。田畑高反別帳

35 高樋村田畑諸品書出帳

十二川原村田畑諸品書出帳

36 駒越組深山村畑方諸品。

文政八 庄屋惣右エ門

37 駒越組深山村一寸田村二本木村御藏田畑當

仕付目録帳

萬延二

38 駒越組貳本木村田畑新南調帳 明治三

39 和徳組康々平村田畑高反別帳 文化九年

40 駒越組深山村彦左エ門花田畑高反別帳

宝曆八年

41 鼻和之庄小屋敷村田畑高反別帳 貞享四

42 田高反別貢米 正徳二

43 高杉組鼻和村吉十郎高反別帳 宝曆八

44 換地定書 天和 元禄

45 中津輕郡和徳村戸長役場八等級収護地価稅

全書寫載簿 明治八

46 毛見算法 文化十二

47 原々平別免田方元畑返減帳 天保十五

48 本藩三郎組々古新田畑伊分録

49 御接見方一件 影正

50 御換地手帳 齊藤安止

51 地方換見物心帳

52 高杉組糠坪村高反別帳 萬延元年

53 藤代組石渡村范中村用水樋相段書 宝曆五

54 毛見法

55 高杉組鼻和村亦兵衛花田畑反別切相改帳

宝曆六

56 地方根元記

57 各村等級

58 尾崎組内各組検地

59 算法習志軍

60 庭書上綴

三浦定軒

61 二十三区町田村藤川村田方御物入用水樋調

書上帳

62 野木村百姓次部左工門抱反別帳 享保十

63 尾崎組町居村勘介田方高反別帳 宝暦八年

64 持抱田方諸事覚帳

65 鼻和庄田舎館庄平賀庄三郎合并覚書

十三 手鑑

1 掌中秘鑑 全 文化

2 御目見以下改正一列

3 甲冑具足着用秘解 宝暦四 西村南齊

4 御供役勤方心得 天保一三 桜庭直義

5 町積之書 文化十四

6 特令心鑑 宝暦

7 拔萃手鑑

8 掌中覚万手鑑抄

9 覚 元禄八 憲石多門

10 年中御祝儀事外諸記 天保一慶和

11 懷鑑 文化文政

12 秘鑑 喜晴

13 諸家万石以上倍臣録

14 御用番勤方外諸記 宝永一明和

15 秘事雜書古格式

16 御家訓御語書之写 延宝二

17 勤式帳 文久三

18 諸願認方覚 明和五

19 大匠手鑑卷之一 明治一四 安田氏

20 御中小姓勤式 寛政

21 諸願諸親格帳 寛政

22 手鑑 慶長

23 手鑑 文化文政

24 覚書

25 稽古知令 棟方実勝

26 諸事心得記 天保五 安忠

27 妙心院様外諸記

28 御手廻勤方并諸事心得覚書

明和三 安藤彦五郎

- | | | | |
|----|--------------------|---------|---------|
| 29 | 士之心得雜記 | 萬延二 | 川越石太郎 |
| 30 | 御留守當番之卷 | 宝曆 | |
| 31 | 御手廻御番士趣意 | 天保九 | 千塚源三郎盛之 |
| 32 | 近例覚 | 天保九 | 横島安之 |
| 33 | 秘録の書 | 正徳 | 吉村場左エ門 |
| 34 | 勤番心得書 | 慶応二 | 藤原清一 |
| 35 | 當用心得留書 | 明治四 | 弘前 |
| 36 | 御役秘事 | | |
| 37 | 語似摘要 | | |
| 38 | 萬覚帳 | | |
| 39 | 秘書 | | |
| 40 | 秘録 | | |
| 41 | 心得品帳 | 慶応三 | |
| 42 | 大納戸役名扱覚書御百物御献上物任進方 | | 山内氏 |
| 43 | 傳書 | | |
| 44 | 諸用文通 | 嘉永六 | |
| 45 | 存方御代官心得品帳 | 文久二 | |
| 46 | 文用集 | | |
| 47 | 心覚 | 明治三 | |
| 48 | 諸願伺屈文案 | 明治四年 | |
| 49 | 始立奉幣拵變例 | | |
| 50 | 手帳 | 文化九年 | |
| 51 | 秘事記 | | |
| 52 | 雜記 | 天和四年 | |
| 53 | 寛政御仕向秘書 | | |
| 54 | 寛政御仕向の覚 | | |
| 55 | 大坂御屋鋪一件手鑑之覚 | 安永九 | |
| 56 | 掌鑑 | 元治元年 | |
| 57 | 出入御役帳 | | |
| 58 | 御次第一列 | | |
| 59 | 御長柄奉行勤方并組扱覚 | | |
| 60 | 消防小頭就任名簿 | 明治二七―三四 | |
| 61 | 御手廻五組卸定書 | 延享元 | 黒石藤吉 |
| 62 | 金給知行俵子相当調帳 | | |
| 63 | 田畑枝見及年貢米之事 | 文政十二 | |
| 64 | 春雲樓遺稿 | 文久癸亥年 | |
| 65 | 諸覚書 | | |
| 66 | 諸澄文雛形 | | |
| 67 | 手鑑 | | |

- 68 手鑑
69 手鑑
70 手鑑
71 手鑑
72 手鑑
73 手鑑
74 手鑑
75 田澤良茂手鑑
76 武正手鑑 安政五
77 手鑑帳 元治元
78 手鑑(中扨從勤要)
79 御長柄頭手鑑
80 心おほへ 明治三
81 〇〇檢使勤書
82 隨古堂漫筆
83 上下道程記
84 小笠原百箇條手鑑本冊
十四 乳井實記錄
1 津輕名臣傳

乳井建福

- 2 深山惣次上下
3 檢地政 天明七 乳井懷徳
4 津輕農書案山子物語
5 陸稻記 明和九
6 稻播現物語 二
7 田舎狂子 文化七
8 津輕名臣傳
9 田畑物
10 得失向答
十五 青森関係
1 青森記 文化八年
2 うとう 三
3 青森臺場之図青森町奉行成田氏差物書
4 青森案内
5 青森四十年青森市統計一班 明治四一
6 青森安方大鏡允場之図
7 青森市沿革史 明治四二
8 青森県四十五年誌 昭和九 川崎文男
9 青森県史

- 10 津輕のしるべ 明治三三 佐藤弥六
- 11 青森港関係書
- 12 青森商工銘鑑
- 十六 漂流記
- 1 漂流人口書 全 青森大町儀兵衛
- 2 入唐記 宝曆六 石崎村治右衛門
- 3 長平無人島漂流記
- 4 口書 寛政十二 漂流人儀兵衛
- 5 漂流人控帳
- 6 漂流人儀 大木問答傳
- 7 ロシヤ國漂流記
- 十七 上京調度
- 1 御上京に付大阪表にて入用調 慶応一 萩原喜藏
- 2 御上京御入用廉分調 慶応一
- 3 御担当調之儀ニ付宝曆以来當時まで廉分寄 弘化二 三上喜左衛門
- 4 廉分調 嘉永一

- 十八 俳句 川柳
- 1 五文字付 明治一 品川町 笹森
- 2 まつかど
- 3 俳諧品定 全
- 4 古今俳諧合浦明玉集
- 5 萬家人名録 全 文化十
- 6 俳諧
- 7 津輕松前俳句集
- 8 津輕岩木山句集 慶応二 長利仲驥
- 9 俳諧合浦集 二 寛政 津輕吳江
- 10 雪の曙 明治三十四
- 11 古今俳諧合浦明玉集裏部
- 12 李の□□□
- 13 芭蕉十六篇 元禄七
- 14 竹縁園発句小鑑 安政五 浅月
- 15 俳諧新六家集 天
- 16 玄峰集句解 安政五 草森舎一空
- 17 會歌厚 慶応二
- 18 俳則 柳門
- 19 徒然草 明治廿四、五月 月洞

20 合浦明玉集
 21 夜の友
 22 掌中金玉
 23 誹諧合浦明玉集
 24 発句集
 25 発句辨解
 26 誹諧七部集
 27 イロハ寄五文字集句
 28 私人発句集 全
 29 近世俳諧十家類題集
 30 五十鈴川集 天ノ巻
 31 駒水哥仙
 32 松嶽院湖雲道詠居士百ヶ日忌記念
 明治四十四年六月十日 佐々木軌三編
 33 俳諧十種注 龍台冊 元禄十五
 34 はいかい百韻
 35 曲直算巻文俳論書通
 36 古哲発句集 全
 37 駒水六歌仙 水魚庵翁
 38 俳諧未來記 酒井野梅評註

39 二十八宿
 40 四季歌仙
 41 大選(千七百餘吟之内) 文久三
 42 俳諧書拔
 43 美年発句
 44 素文居士小样忌額上句集 明治七
 45 再考
 46 雪の曙
 47 美年歌
 48 羽黒山永代額長頃
 49 時雨舎
 50 秋季
 51 梅百合 嘉永五
 52 誹諧独歩集 上
 53 月並発句集 弘化五
 54 探荷集 初編
 55 俳諧百一集 享和一 加藤影正
 56 濱千鳥 楽笑
 57 草々庵
 58 水魚庵七甲句集

- 59 芳句水魚毫評按華
80 川柳帖
61 春李兼題初ノ字
62 句 集
63 五文字兼題用廻し
64 句 集
65 句 集
66 嘉永三年句集
67 小野屋莊古衛門
68 五風選集
69 句 集
70 水魚庵發句
71 八幡宮應神宮奉納句
72 文久二年俳句集
73 句 集
74 草坡先生句集
75 奉納通照寺永代額
76 蒼老の衆
77 眺耕玩集
78 玩書

千歳庵大人

梅園選

- 79 添 依
80 散し名木も露の面影
81 額奉納句
82 奉季月並
83 句 集
84 句 集
85 句 集
86 各神社奉納俳句
87 妙々庵山月書
88 句 集
89 くすの薫
90 俳句新年
91 俳句集
92 四季詠書
93 俳歌集
94 芭蕉翁句解
95 露のかたみ
96 依 句
97 句 集
98 七面山感応寺句碑

文政年間

草々庵

吉正